

たかのす

平成元年

10月 15日

No. 658

発行日 毎月 1日・15日

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号TEL 0186(62)1111
FAX 0186(63)2586

「早く燃えないかなア」

究極の味に挑戦！

10月 6日、綴子小学校全児童 324 人によるナベッコ遠足が同校グランドで行われ、大にぎわいとなりました。当初、慶祝公園に行く予定でしたが雨のため断念。それでも持参した材料で自慢の腕前を披露し焼ソバ、チャーハンなどバラエティなメニュー。子供たちで作った手づくりの味は格別のようでした。

人口と世帯数
(住民基本台帳による)

9月30日現在		(前月比)
総人口	24,263人	(17人減)
男	11,795人	(11人減)
女	12,468人	(6人減)
(出生	15人	転入 37人)
死亡	19人	転出 50人)
世帯数	7,309世帯	(1世帯増)

9月定例町議会

干害応急対策に3千百万円を計上

子供風土記館は11月にオープン

九月定例町議会は、九月十一日から二十日までの十日間の会期で開かれ、一般質問で出川町長は、みちのく子供風土記館を十一月からオープンする考えを明らかにするとともに、一般会計補正予算一億九千七百万円の追加や条例改正、請願などを審議。人事案件では任期満了にともなう人権擁護委員を選任して閉会しました。決定した内容は次のとおりです。

一般会計 六十億五千六百七十万円に

■一般会計補正予算

一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ一億九千七百八十萬六千円を追加して、総額六十億五千六百七十三万六千円となりました。

【歳出の概要】

▽総務費＝五百十四万八千円を追加。主なものとして府舎守衛賃金百五十七万円、前野会館増築工事ほか五百四十二万八千円、元南中跡緑地立木せん定賃金四十万円、OA研修会負担金ほか二十万八千円、町税過納還付金百八十五万八千円、事業所統計調査関係四十六万五千円。鷹巣阿仁広域市町村圏組合負担金五百八十一万千円の減額

▽民生費＝九百九十九万四千元を追加。主なものとして新田中自治会館建築費補助金三

万二千円の追加。農業委員会託料六十二万六千円

▽農林水産業費＝四千百四十万円の追加。老人医療電算処理事務

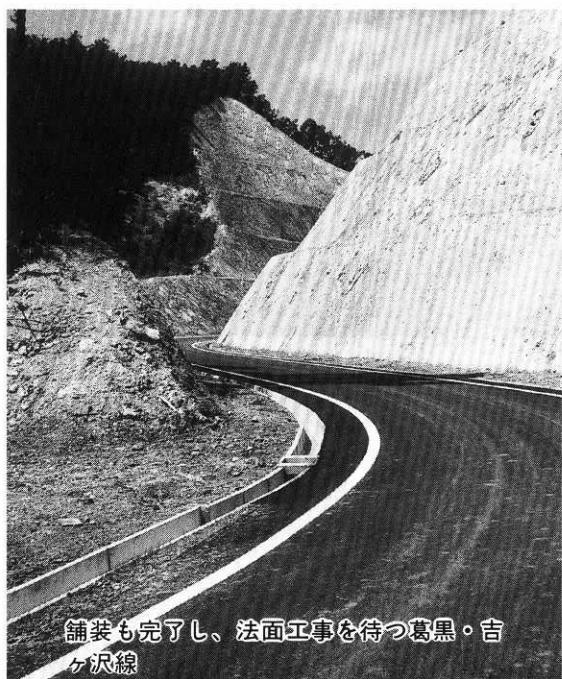
補助金（七日市・綴子保育園）八十二万円、特別保育推進事業補助金（鷹巣・綴子・南鷹巣保育園）百五十一万円、中小又沢除代賃金九十万円、同オーブンチラシ及び

防災工事費（綴子二本杉地内）法面保護三百万円、林道陣場修理ほか二十四万七千円、三年未満児保母設置費補助金（鷹巣・南鷹巣保育園）三百三十万円、二万二千円、保母設置費補助金（南鷹巣保育園）九十二万二千円、保育事務職員設置費補助金（七日市・綴子保育園）

三千円、大太鼓の館竣工式及び祝賀会場準備等金十三万三千円、同竣工祝賀会及びイベント協力関連三百六十六万五千円、同オープンチラシ及び

システム端末機購入費十八万三千円、太鼓の館竣工式及び祝賀会場準備等金十三万三千円、同オープンチラシ及び

新たに七日市に 工業用地造成



舗装も完了し、法面工事を待つ葛黒。吉ヶ沢線

新稻作り運動」関連四十万円、水田地域輪作農法確立モデル事業費補助金十三万五千円、

鷹巣町農協合併推進費補助金六十万円、小規模草地開発整備事業関連四百十六万九千円、

大野台農地開発調査関連八十万円、干害応急対策事業費補助金三千百十四万二千円、

慶祝公園管理道路舗装工事費ほか二百八十六万一千円、治山防災工事費（綴子二本杉地内）

法面保護三百万円、林道陣場修理ほか二十四万七千円、三年未満児保母設置費補助金（鷹巣・南鷹巣保育園）三百三十万円、中小又沢除代賃金九十万円、同オーブンチラシ及び

システム端末機購入費十八万三千円、太鼓の館竣工式及び

祝賀会場準備等金十三万三千円、同竣工祝賀会及びイベ

ント協力関連三百六十六万五千円、同オープンチラシ及び

ポスター印刷費ほか八十七万

同イベント舞台装置及び
装飾本託料ほか百五十九円、
同イベント協力謝金二千円、
大太鼓の館管理費関連六百七
十一万二千円など

△土木費』七千六百五十九万
四千円の追加。法面保護工事
費(町道葛黒・吉ヶ沢線)ほか
が五千八十六万二千円、町
道新設改良工事費ほか千四百
八十一万九千円、道路用地取
得費四百七十一万四千円、
都市計画用途地域策定基礎調
査業務委託料三百七十七万八千
円、新田中会館建設費にかか
る町営住宅入居者分負担金(二
十八戸×二万円)五十六万円
△消防費』二百十四万二千円
の追加。消防器具置場新築工
事費(掛泥地区)ほか百四十
四万二千円、鷹巣町防災計画
策定嘱託費七十万円

△教育費』三千三百五十七万
九千円の追加。竜森小学校大
規模改修工事設計監理委託料
七十九万八千円、竜森小学校
十萬四千円、羽州街道整備
調査委託料十五万五千円、上
舟木郷土芸能保存補助金六十
五万円、みちのく子供風土記
館植栽工事費ほか三百九万円、
みちのく子供風土記館備品購
入費三百九万円、南小学校ク

ラブ全日本学童野球出場補助
金五十万円、全県高校新人陸
上競技大会運営補助金二十万
円、全日本クラブカップバレ
ーベンヌ出場補助金三十万円、
地区体育振興活動補助金十四
万円など

一歳入の概要

△地方交付税』五百万円(ふ
るさと創生)を追加
△分担金及び負担金』百万円
を追加
△国庫支出金』七百三千円を
追加
△県支出金』二千四百八十八
万二千円を追加
△寄附金』百十三万七千円を
追加
△繰越金』一億一千二百六十
二万七千円を追加
△諸収入』四十五万七千円を
追加
△町債』四千万円を追加

決定した条例

■廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

正以来諸物価の高騰などや消
手数料が、昭和五十六年七月改
更する

費税法の施行による収集業者の
厳しい経営環境を改善する
とともに、住民サービスの充
実をはかるため「四円二十銭
以内」を「五円以内」に改め
る

△大太鼓の館設置条例

歴史と伝統のある綾子大太
鼓の保存と伝承により、広く
文化を高め併せて観光振興を
図り、地域活性化に資するも
のである

■みちのく子供風土記館設置 条例

作家渡辺喜恵子を顕彰する
と共に、広く教育、芸術、文
化を高め併せて町民の生活文
化の伝承を図るものである

決定した議案

■財産の貸付けについて

地域の観光物産の掘り興し
と育成、振興をはかり町活性
化を喚起し、さらに大太鼓の館
誘客をはかるため、五ヵ年間
無償貸付けするものである。

十日契約、契約金三億千百三
十万円)をバイパス管の増設
及び第二水源位置変更、並び
に道路改良などのため八百七
十九万円を増額するものであ
る。

決定した議案

■町道路線の認定について

△吉ヶ沢一号線(新規認定)
△仲町線(同)△東中岱線(同)
△葛黒吉ヶ沢線(路線変更)
△堂ヶ岱高森岱線(終点変更)
△高森岱公園線(同)△向黒
沢一号線(同)

△町道路線の認定について
相手方(鷹巣町観光物産開発
株式会社・代表取締役間済久
蔵)

△人権擁護委員の選任につい
て

平成元年九月十四日をもつ
て任期満了となる人権擁護委員
に三沢愛さん(66)△綾子宇東
館十二ーー、高坂八衛さん(72)
△鷹巣字平崎上岱十三ーー
の二人を選任したものです。

採択となつた請願

△電気計装工事(同八月二
十五日契約、契約金六千七百
三十万円)を第二水源位置変
更によるテレメータケーブル
の増設及び水位指示計の設置
を必要とすることから百三十
七万円を増額するもの。
△配管敷設工事(同八月二
十日契約、契約金三億千百三
十万円)をバイパス管の増設
及び第二水源位置変更、並び
に道路改良などのため八百七
十九万円を増額するものであ
る。

△学校事務職員ならびに栄養
職員に対する給与の二分の一
国庫負担制度の維持に関する
陳情書(秋田県教職員組合中
央執行委員長・平野雄外一
名)

△し尿汲取料金の改正につい
ての陳情書(鷹ア二清掃興業
代表取締役・和田健蔵)

△干害応急対策事業に対する
町独自の援助方についての請
願書(沢口自治会会长会長・佐
藤嘉美外13名)

△度までの三ノ渡辺地に係る事
業費変更によるものである。

合整備計画の変更について
昭和六十年度から平成元年
度までの三ノ渡辺地に係る事
業費変更によるものである。

花いっぱい運動

『花壇コンクール』の結果を発表

花は人々の心にうるおいと
やさしさを与えてくれます。

今年も、花いっぱい運動推進
協議会（会長・渡辺勝蔵）が
主催する「花壇コンクール」が
行われ、町内会や子供会など
31団体が色とりどりの花の出
来ばえを披露しました。

協議会では、丹精込めて育
ててきた花壇の審査を十月二
日に行ない、次のとおり各賞
を発表しました。（子供会の
町名は旧町名）

▽町長賞＝田中自治会婦人部
（評・会館を中心に部落全体
を花でうすめ、生育もよい）
▽教育長賞＝さざ竹子供会（太
平町） 糸沢ひまわり町内会
長賞＝松の子子供会（松葉町）
糠沢子供会 ▽中央公民館長賞
▽野草子供会（三吉町）
新田中町内会 ▽努力賞＝高
村岱子供会・若妻学級 新星
人部 坊沢第一老人クラブ
糠沢寿会 ▽奨励賞＝二本杉
自治会・末広町町内会 糸沢

会（舟見町） 夕やけ子供会
（仲町） ポプラ子供会（北
小路） 竹の子子供会（松葉
町・住吉町） あけぼの子供
会（西仲通り） 日の丸子供
会（旭町） 旭町子供会 ひ
かり子供会（伊勢町） つしかし
子供会（学校通り） 太田農
協婦人部 生改連坊沢グル
ープ 大堤若妻学級



ヨスモスロードとして好評の105号バイパス



地域の『心』が見える

し尿汲取り料金の改定

十月一日から、し尿汲取り料金が消費税込み
で一ドル（当り五円（旧四円二〇銭）に改定され
ました。

犬の登録と狂犬病予防注射(第2回目)日程表

月 日	地 区	接種場所	時 間
10月29日(日) 全 町	廻 莪 町 葛 黒 林 日 脇 上 舟	役 場 裏 セン農 協 営 会 改 善	前 前 前 前 前 前
10月31日(火) 七 日 市	七 岩 舟	タ 協 営 会 改 善	前 前 前 前 前 前
	沢 口	セ タ 協 会 会 会	13:30~13:50 14:00~14:20 14:30~14:50 15:00~15:20 15:30~16:00
11月 1日(水)	七 座	タ 協 会 会 会	前 前 前 前 前 前
	坊 沢	セ タ 協 会 会 会	9:30~9:50 10:00~10:20 10:30~10:50
	綴 子	タ 協 会 会 会	11:10~11:40
11月 2日(木)	栄	セ タ 協 会 会 会	13:30~13:50 14:00~14:20 14:30~14:50 15:20~15:50
	廻 巣	タ 協 会 会 会	9:30~9:50 10:00~10:20 10:30~10:50 11:00~11:30
		タ 協 会 会 会	13:20~13:40 13:50~14:10 14:20~14:40 14:50~16:00

* 登録料 2,100円、注射料 2,800円

北国の厳しい自然の中で、長い

歴史と伝統を誇り “綾子衆” の

心意気が世界一の大きさに育て

た大太鼓。大太鼓の里構想の中

核として、また地域活性化の起

爆剤となるべき綾子大太鼓をメ

インとした「大太鼓の館」が堂

タのオープン。

さアノあなたもおいでください

とオーブン!



▲入館式の先導をつとめる“ヤッパリ”。



◀「世界一」を前に式辞を述べる出川町長

当町が世界に誇る綾子大太鼓を保存・伝承しながら地域活性化をはかるうと綾子下町地内に、今年二月から建設を進めてきた「大太鼓の館」の竣工式が十月六日、盛大に開催されました。館は、二・二翁あまりの敷地に、鉄筋コンクリート平屋建て千五百二十五平方㍍の威容を誇り、総事業費七億二千万円を投じたものです。

竣工式は、テープカットのあと上町、下町の“ヤッパリ”十一人の先導で約三百人の案内者が入館。内部は、大型スクリーン三面に祭典風景や大太鼓の競演を再現する「体感ゾーン」、五台の大太鼓を配し、大名行列などの道具類を展示するとともに、当地方の四季を描いた大壁画もある「大太鼓展示ホール」、

世界三十カ国のお国柄をしのばせる太鼓がズラリ陳列されている「世界の大鼓ミュージアムホール」などに訪れた人々はビックリ。式典はイベント広場で行われ、出川町長は「郷土の文化遺産を継承とともに、地域活性化の拠点」としたい」と式辞、続いて佐々木県知事が「まさにまちづくりの原点を見る思いだ」と祝辞を述べました。

このあと出川町長などによる大太鼓のたたき初めが行われ、大太鼓の大きさ三・七一㍍にあやかた三百七十一個の紅白の餅がふるまわれました。

また、祝賀会は体育館に会場を移して行われ、鏡割りなどのあと大鼓曲“大太鼓の里”や、おなじみ婦団連のふるさと太鼓などで館オープニングを祝いました。



▲笑顔で迎える“ミス大太鼓”

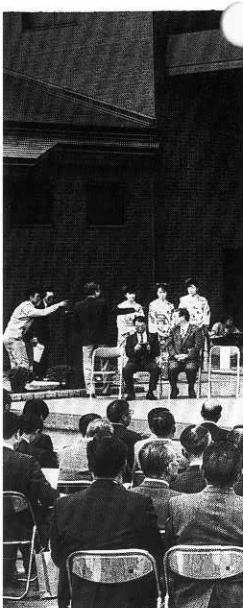
▲大太鼓の上から祝い餅がまかれ、歓声があがる



▲太鼓曲「大太鼓の里」に参列者は“太鼓の町麻糸”を実感



▲訪れた人は大太鼓でビックリ、この大壁画でまたビックリ



あなたに身近な国保



こんな身の力をぶりしぶる

退職者の医療

長い間会社や役所に勤め、

■長期療養をする病気
　血友病と人工透析を必要とする慢性腎不全については、「特定疾病療養受領証」を病院の窓口へ提出すれば、一ヶ月一万円以内の支払いですみます。

国保に加入している人は、保険税を納める義務を負う一方、その権利として病気やケガをしたときなどにいろいろな救済を受けることができる。これを「保険給付」といいます。

国保では、みなさんが病気やケガでお医者さんにかかるときの医療費の七割（退職者医療制度八割または七割）を負担します。また、医療費が高額の場合、一定額以上の全額を負担します。

そのほか、お子さんが生まれたときには「助産費」、加入者が死亡したときには「葬祭費」の支給なども行います。

高額療養費

被保険者が、同じ月内に、一つの病院・診療所に五万七千円（町民税非課税世帯は三万八百円）以上の医療費の自己負担金を支払った場合は、五万七千円を超えた額は、国保が負担しあとから払い戻さ

れます。お子さんが生まれたときには「助産費」、加入者が死亡したときには「葬祭費」の支給なども行います。

■二人以上の患者の場合
　同じ世帯で、同じ月に三万円（町民税非課税世帯は二万一千円）以上の支払いが、二回以上ある場合は、合算して五万七千円（町民税非課税世帯は三万三千八百円）を超えた額は、払い戻されます。

■年四回以上の世帯
　同じ世帯で、高額療養費に該当する医療費を年四回以上支払った場合は、四回目以降から、三万三千円（町民税非課税世帯は二万二千二百円）を超えた額が払い戻されます。

■二人以上の患者の場合
　同じ世帯で、同じ月に三万円（町民税非課税世帯は二万一千円）以上の支払いが、二回以上ある場合は、合算して五万七千円（町民税非課税世帯は三万三千八百円）を超えた額は、払い戻されます。

おとしよりの医療費

七十歳以上（寝たきりのおとしよりは六十五歳以上）のおとしよりの医療費は、すべて老人保健法のもとに運営されることになっています。

■窓口で支払う一部負担金
　△入院＝一日、四〇〇円（老齢福祉年金受給者で町民税非課税世帯は、一日三〇〇円を二カ月間の限度で負担します）
△通院＝一ヶ月、八〇〇円（一つの医療機関について）

■お医者さんにかかるとき
　「健康保険証」と老人保険によって交付された「健康手帳」を提出して診療を受けてください。

退職して国保に加入した人で七十歳未満の人とその家族は退職者医療制度によって診療を受けることになります。

統計の日
十月十八日は



緑のオーナー募集中!!

『みどりの日制定記念の森』として、平成元年度後期においても1口25万円又50万円で緑のオーナーを募集しております。

問い合わせは鷹巣営林署 ☎ 62-1151

お
知
ら
せ

**小学校入学予定者
者の健康診断**

小学校就学予定者健康診断は、十月十二日（西小）から行われております。

十七日（竜森小）以降の日程は次のとおりです。

十七日（竜森小）以降の日程は次のとおりです。受付時間に遅れないよう、指定する会場へおいでください。

▽竜森小〔十月十七日（午後一時三十分）〕
▽南小〔十月十七日（午後一時三十分）〕
▽十月十九日（午後零時三十分）
▽中央小〔十一月七日（午後零時三十分）〕
▽竜森小〔十一月九日（午後零時三十分）〕
▽鷹巣小〔十一月十日（午後零時三十分）〕

△北秋田地方部で旅券の受取りができます。

△平日〔午前九時～午後四時〕

北秋田地方部で旅券の受取りができます。

△土曜日〔午前九時～十一時〕三十分（第二・第四土曜日は休みになります。）

申請受付けしてから受取りまでの所要日数は、十三日から十四日かかります。

北秋田地方部企画振興室〔☎六二一～二二五一〕へお問い合わせください。

△土曜日〔午前九時～十一時〕三十分（第二・第四土曜日は休みになります。）

申請受付けしてから受取りまでの所要日数は、十三日から十四日かかります。

△土曜日〔午前九時～十一時〕三十分（第二・第四土曜日は休みになります。）

申請受付けしてから受取りまでの所要日数は、十三日から十四日かかります。

**母子健康手帳
交付と妊婦教室**

母子健康手帳交付と妊婦教室は十月十六日です。

午前十時からは沐浴指導、

午後一時からは母子健康手帳交付（印鑑持参）と妊婦教室（終了時間三時）です。

場所は中央公民館保健相談室です。

中央高等技術専門校で生徒募集

中央高等技術専

秋田県立中央高等技術専門校では、平成二年度の入校生を募集しております。

主に高等学校卒業者を対象に、技術革新の進展、高度情報社会に対応出来る人材を育成するため、教育訓練を中心にお実施しております。

受付時間は次のとおりです。

△北秋田地方部でも、九月以降の申請分から、旅券の受取りができます。

△北秋田地方部でも、九月以降の申請分から、旅券の受取りができます。

科目と募集定員は次のとおりです。

△電子機械科〔二十人（期間一年）〕△電気制御科〔二十人（同一年）〕△自動車整備科〔二十五人（同二年）〕

△情報技術科〔二十人（同一年）〕

募集期間は十一月一日から十日まで、応募手続きなど詳しいことは秋田県立中央高等技術専門校〔☎六二一～八八一五四一一八二八〕へお問い合わせください。

募集期間は十一月一日から十日まで、応募手続きなど詳しいことは秋田県立中央高等技術専門校〔☎六二一～八八一五四一一八二八〕へお問い合わせください。

募集期間は十一月一日から十日まで、応募手続きなど詳しいことは秋田県立中央高等技術専門校〔☎六二一～八八一五四一一八二八〕へお問い合わせください。

募集期間は十一月一日から十日まで、応募手続きなど詳しいことは秋田県立中央高等技術専門校〔☎六二一～八八一五四一一八二八〕へお問い合わせください。

募集期間は十一月一日から十日まで、応募手続きなど詳しいことは秋田県立中央高等技術専門校〔☎六二一～八八一五四一一八二八〕へお問い合わせください。

募集期間は十一月一日から十日まで、応募手続きなど詳しいことは秋田県立中央高等技術専門校〔☎六二一～八八一五四一一八二八〕へお問い合わせください。

結核検診日程表

月 日	会 場	受 付 時 間	対 象 地 区
10月23日 (月)	葛黒林業センター 岩脇会館 七日市基幹集落センター	9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:30	七日市地区全 域
10月24日 (火)	小沢口林業センタ 舟南鷹巣会館	9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:00 14:30～15:30	小森沢口地区全 域
10月25日 (水)	緑が丘担い手センター 前山児童館 今泉生活改善センター	9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:30	緑が丘・蟹沢 前山・黒沢 今泉
10月26日 (木)	深相善坊沢公民館	9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:30	坊沢地区全 域
10月27日 (金)	掛泥太田児童会館 栄生活改善センター 鷹巣中央公民館	9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:30 17:30～18:30	掛泥 太田・高野尻 栄当 鷹巣地区
10月30日 (月)	糠沢前野公民館 綾子基幹集落センター 田中総合センター 鷹巣中央公民館	9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:30 15:00～15:30 17:30～18:30	綾子地区全 域
10月31日 (火)	鷹巣中央公民館	9:30～11:30 13:30～14:30 17:30～18:30	未受診の全町 民

※未受診の方は必ず受診して下さい。

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

10月日曜	医療機関名	電話番号
15 日	佐々木産婦人科医院	63-0105
16 月	としま医院	62-1267
17 火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
18 水	近藤医院	62-1263
19 木	北秋中央病院	62-1455
20 金	藤原医院	62-2882
21 土	奈良医院	62-1146
22 日	盛岡医院	62-1101
23 月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
24 火	佐々木産婦人科医院	63-0105
25 水	としま医院	62-1267
26 木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
27 金	近藤医院	62-1263
28 土	北秋中央病院	62-1455
29 日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
30 月	奈良医院	62-1146
31 火	藤原医院	62-2882

（急患以外は受けません）

鷹中と南中が出場 21校が疾走

第5回東北中学校駅伝競走大会



し米代川堤防を北上。摩当橋を渡つて栄公民館。六区は三区と、七区は二区とそれぞれ同じコースを逆に走りますが、八区は後半児童公園のところから右折して役場前ゴールといふ、ほぼ折返しの走路となります。

農作業車も協力

記録の処理は、迅速かつ正確さを求めており、コンピューター処理をすることになり、役員も相当の数が必要なことから、町内はもちろんですが都市内、鹿角からも協力してもらうことになります。

また、昨年の大会でもみられましたが、コースとなる道路は交通が混雑します。ドライバーの皆さんはコース以外の道路を運転されるよう、ご協力ねがいます。

今大会は、選手を車で応援することは厳重に禁じておりますし、中継点前後は規制いたします。

農作業だけなわの季節で農道を利用される車も多いと思われますが、選手の通過される時間帯は、作業車の運転をさしひかえられるよう、ご協力ねがいます。

第五回東北中学校駅伝競走大会は、スポーツシーズンたけなわの十月二十一日、鷹巣町役場前を出発・決勝で行かれます。

役場前10時に出発

同大会は、午前十時に役場前を出発し、八区間三十一・一二^{km}を走ることになります。

コースは昨年と同じですが、

各県の予選を勝ちぬいた二十分内に開催されているもので、東北各県の予選を勝ちぬいた二十分内に開催されています。また、先きの全県中学駅伝競走大会で、四度目の優勝を果たした鷹巣中と、四位の鷹巣南中が、出場。また郡内からは森吉中、比内中も出場して、東北一をめざし、十時役場前スタートで熱戦が展開されるこ

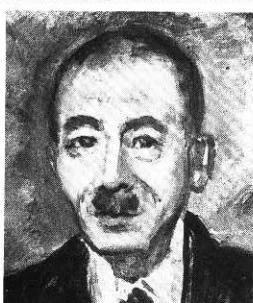
材木町の丸米木材株式会社の創始者で、直木賞作家渡辺喜恵子の父、栗生澤米太郎が鷹巣町に工場を建てたのは大正五年であった。明治十六年、岩手県和賀郡十二鋪木村に生まれた彼は青木はつと結婚、秋田県の鹿角、生保内、二ツ井と転住するが鷹巣に落着く。その頃町には水車を動力とする工場があるだけであった。

最初彼はマッチの軸木や魚の包装に使う経木、箱などを作った。建築用の製材を始めたのは大正十二年からである。昭和六年、全県木材野球と製材競技で優勝したときの感激は古い従業員の語り草になっている。昭和六

ふるさと 人物伝

栗生澤
米太郎

一八八三—一九三八



らである。ときあたかも、関東大震災の後で需要は伸びた。だがまもなく昭和の大恐慌がやってくる。銀行は木材業界を相手にせず、高利貸からの借金で倒産する工場が続出した。丈夫でない彼は丹前を着て事務所に出ていることが多かったが、掛とりはきちんとやらせ、使用人は全面的に信用して仕事を任せた。家の台所には常に何人もの食事の仕たくがしてあり、人々の出入りで活況を呈し、経営は順調に伸びた。しかし昭和十三年死去（五十五歳）。会社は長男実が後を継ぎ戦中、戦後の需要で従業員百人を越す規模になる。広い工場には軌道車から降された木材を積みあげる巻き揚げの声が高らかに響いた。昭和二十六年、全県木材野球と製材競技で優勝したときの感激は古い従業員の語り草になっている。昭和六年より孫節が社長になりました。秋田杉の製品を首都圏を中心に出荷している（栗生澤実、清水吉治、三日田吉治談）文長崎久



鷹巣を大いに P R

10月2日放送のNHKふるさとネットワークに「ミス大太鼓」の武藤祐美子さん、仲谷志保子さんの二人が出演し川ガニ漁や市日、そして大太鼓の館などを紹介。この日は午前中、官庁や各団体に館オープンをPR、午後から秋田駅前で街頭宣伝と大忙し。住吉アナも混えスタジオは、はなやいだムードに満ちあふれました。さすが鷹巣！

10月3日に北鹿地区交通安全母の会の研修会が交流センターで行われ、会員200人が講演などで研修を深めました。交通安全宣言では「身近で多くの人々が傷つき尊い命が奪われている。女性の愛情をもって安全意識の高揚を！」と力強くアピール。午後からは、県警音楽隊を先頭に目抜通りをパレードして、事故絶減をPRしました。

交通事故の絶減をアピール！



大きなさつまいもに大歓声

9月29日、ルンビニ幼稚園恒例のさつまいも掘りが行われました。この日は年長組30人が先生や親の協力で春に植えた畑に直行。さっそく土の中から大きくなったさつまいもを掘り出し大喜び。用意したビニール袋で間にあわなくて肥料袋に入れる場面もあり、「いっぱいとれた」「ああ重たい」と収穫の喜びを体験していました。

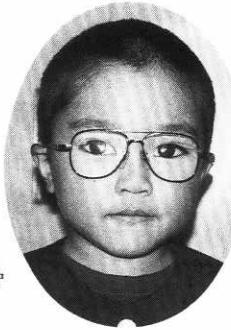


今年で創立80周年を迎える鷹巣農林高校の記念事業のひとつとして、10月5日に同校創立の地として知られる七日市中岱に「秋田県立農林学校発祥の地」と黒御影石に刻まれた記念碑が建立され、除幕式が行われました。明治42年3月に郡立として創立し、大正2年に伊勢堂に移転して現在に至っています。“県北の雄”としてさらなる発展を！

誕生の地に記念碑

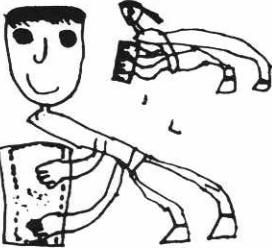


の劇場



ルンビニ幼稚園
まつおかまさふみ

おじいさん おばあさん かわいいお話を 聞いた



わたしは、毎朝七時前に家を出て、五十分位歩いて学校



南小学校・宮腰絵理子さん(3年)
竜さん(58歳)

おじいさんが子どものころ
は、いま歩いている川ぶちの
道路はなくて、岩脇の後ろの
山を品類の方から登つてこえ
たので、とても時間がかかり
なんぎだつたそうです。

へ通っています。雨の日や
い日は「歩くのがいやだなあ」と思
うこともあります。

一肉用牛・褐毛和種若牛の部、優等賞ゆうこ号！」とアナウンスされた時は、本当に夢を見ているのではないかと思いました。

えして、第一回目が開催された権威ある会であり、自分でも「一度は出てみたいものだ」と研さんを続けてまいりました。

田 下 駄

ぬかる田んぼの稻刈り

ぬかる田んぼに、これをはいて稻刈りをした。長さ40センチ、幅20センチの下駄に縄のはなあをつけ、昔は排水の悪い田んぼがあつて、よいしょ、よいしょと稻刈りをした苦労が思い出される。

(松葉町・佐藤富雄さん)



この共進会は、明治十四年に明治天皇を八橋にお迎

県内畜産農家の祭典として知られる「第七十八回秋田県畜産共進会」が九月五日、六日に河辺町で開催され、丹精込めて育ててきた「ゆうこ」が、ひのき舞台でついに「大勲章」をいたいたのです。

部、優等賞ゆうこ号！」と
アナウンスされた時は、本
当に夢を見ているのではないか
と思いました。

今回の受賞は、栄農協や
畜産組合をはじめ多くの方々の
ご指導の賜と心から感謝
申し上げます。

それからというものは、適度な運動と日光浴に心がけ、夏の盛りなどは朝四時頃に牛舎から村はずれの放牧地に連れて行き、昼の十一時頃には牛舎に連れ帰ることが日課となりました。

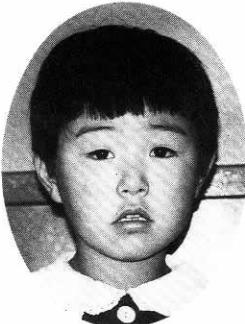
分でも「一度は出てみたいものだ」と研さんを続けてまいりました。

県畜産共進会で優等賞

わたくの自慢!



ルンビニ幼稚園
さとう めぐみちゃん(5歳)



みんな

町民になりました
みなさんよろしく!



鷹巣郵便局長として東北郵政局より赴任した正田さんは合川町出身。職員39人の先頭に立ち、「町民に会議室の開放もしております」と、みんなに親しまれる身近かな局づくりに尽力。奥さんの昌子さんは「『晩酌二本』の、とってもやさしいお父さん」と笑顔。

正田栄一さんご一家

東横町9番（仙台市から転入です）

をわたつて行つたそです。
そこには、とても力の強く
村の人たちからガンドとよば
れている川わたしがいました。
旅人は、お金をやつてガン
ドにおんぶしてもらつて川を
わたつていました。

ところがある日、このガ
ンドはお金のありそうな旅人を
おんぶすると、川の深いところ
へドボンとおとしてころし
てしまい、お金をうばうどろ
ぼうをやりました。

ガンドは、その旅人をひき
ずつていって土にうめてしま
いました。うめたところをガ
ンドしどろといつて、今は田
んばになっています。

村の人たちは、ガンドがと

おんぶすると、川の深いところ
へドボンとおとしてころし
てしまい、お金をうばうどろ
ぼうをやりました。

わたしは、毎日その川のそ
ばの道路を歩いていて、とき
どきこわいと思うことがあります。

ガンドのいた川のあたりに
二年ほど前に橋がかかり、と
てもべんりになりました。

むかしの人は、こわい思い
をしたり、山をこえたりして
たいへんだつたんだなあと思
いました。

てもおそろしいので、こらし
めることができますでした。
このガンドのすんでいたと
ころを、ぬすびと沢と今でも
そうよんでいます。

この話は、おじいさんがそ
のまたおじいさんから聞いた
話だそうです。
わたしは、毎日その川のそ
ばの道路を歩いていて、とき
どきこわいと思うことがあります。

昭和40年代前半の綴子農協での供出米出荷
風景で、転作など田を休めるなど考えもつか
なかつた頃である。馬車に積み上げられた
俵に当時の苦労が感じられる。現在は機械化
が進み、俵も樹脂袋に変わり昨年から60tも入
れから30tも入れになった。



たかのすの昔々

